

「多層指導モデル MIM 実践セミナーin 山口」

～ 読みにつまずきのある子どもの早期把握・早期支援をめざした
通常の学級における多層指導モデル MIM を実践するために ～

平成31年 4月 27日(土) 12:45～16:45

山陽小野田市文化会館(不二輸送機ホール)【山陽小野田市大字郡1754番地】

多層指導モデル MIM は、通常の学級に在籍する子どもの学びを支えていこうとする学力指導モデルです。学力の基礎である小学校入門期の読みに焦点を当て、科学的根拠に基づいた効果的な指導により、文字や語を正確に素早く読む流暢性のある「読みの力」を育むことをねらいとしています。

昨年4月宇部市で開催した『多層指導モデル MIM 理解セミナー』にご参加いただいた方々からの熱いご要望にお応えし、今年は山陽小野田市で『多層指導モデル MIM 実践セミナー』を開催することとなりました。多数ご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

<講師の紹介>

海津 亜希子

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 主任研究員

専門はLD(学習障害)アセスメント、学習指導

日本LD学会副理事長、日本特殊教育学会代議員、日本発達障害学会評議員、日本教育心理学会会員

東京学芸大学大学院連合学校教育学専攻 学校教育学専攻 教育方法論講座修了 学位は博士(教育学)

特別支援教育士スーパーバイザー、臨床心理士、学校心理士

文部科学省在外研究員テキサス大学オースティン校客員研究員(2005年3～11月) MIMの開発者

多層指導モデルMIM理解セミナーin 山口の様子(平成30年4月)



<定員> 300名

<参加費> 無料 ※会場のホールには、テーブルがありませんので、バインダー等を各自でご持参ください。

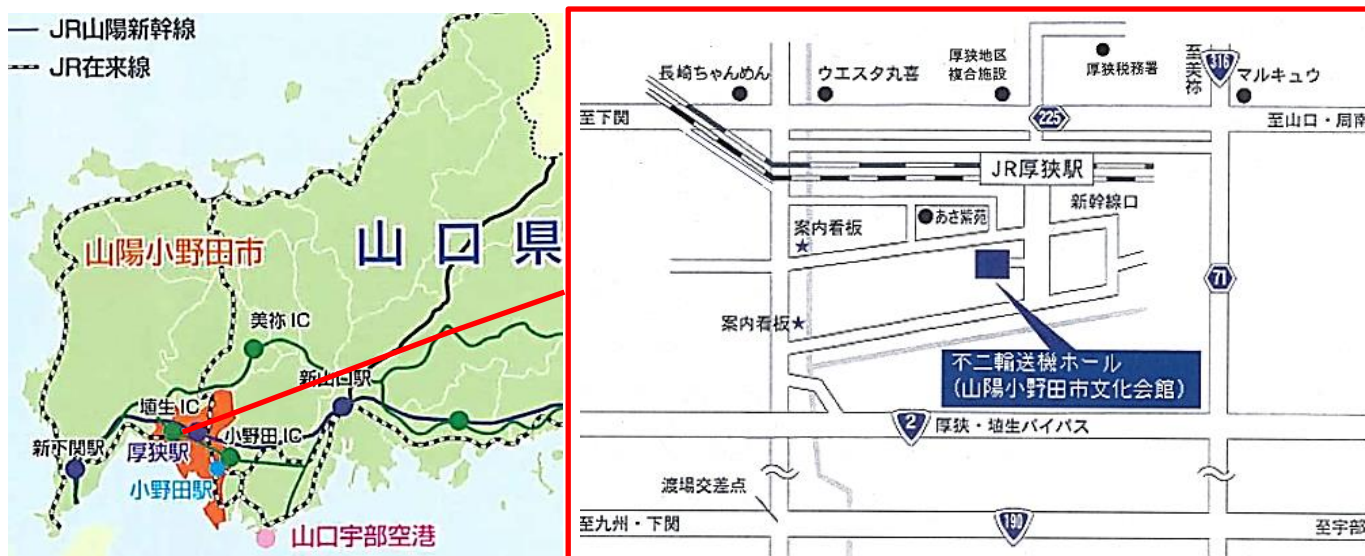
<付 記> 本セミナーは、JSPS 科研費 17H01031 基盤研究 (A)「通常学級における子ども・教師の多様性を包含する多層指導モデル実現への地域協働支援(研究代表:海津亜希子)」と、宇部特別支援教育センターが主催、山陽小野田市教育委員会が共催です。

<プログラム(予定)>

12:00~12:35	受付	14:45~16:00	実践紹介2
12:45~12:50	開会行事	16:00~16:40	講演
12:50~13:40	実践発表1・2	16:40~16:45	閉会行事
13:40~14:30	実践紹介1		
14:30~14:45	休憩		

<会場案内>

山陽本線 JR厚狭駅(700m)より徒歩約9分 ※新幹線は『こだま』のみ停車します。
 山陽自動車道 小野田IC(8.0 km)から車で約11分、埴生IC(6.8km)から車で約9分
 中国自動車道 美祢西IC(19.7 km)から車で約19分、美祢IC(23.6 km)から車で約23分



参加申込について

<受付期間> 平成31年 2月 1日(金)~ 3月 20日(水)

<申込先> 宇部特別支援教育センター(山口県宇部市黒石北五丁目3番20号)

center@ube-s.ysn21.jp 宛に メールで申込

<申込記入事項>

- ① 氏名 ② 所属校
- ③ 立場(通常の学級担任、通級指導教室担当、特別支援学級担任、管理職、その他)
- ④ メールアドレス ⑤ MIMの実践(有・無)

* ご記入いただいた個人情報は本セミナーに関連するご案内のみに利用いたします。
 また、お預かりした個人情報は責任をもって管理し、上記以外の目的には利用いたしません。
 * 異動による所属の変更が生じた場合、申込時の旧所属で受付をさせていただくこととなりますが、ご了承ください。

<問い合わせ先>

セミナー事務局 宇部特別支援教育センター TEL:0836-41-4036 FAX:0836-41-8369

担当 宇部総合支援学校 地域コーディネーター 関本 清子・福隅 隆行